

此に多ト稱シて之ヲ賦首ニシテ之ヲ留ムルノ如ク目下之ヲ對策スル  
完中ノ模樣アリ事件ノ繁在民象徴ノ勢力増大ニ對シテ大  
ニ安んズルノト信スルニ惟信  
10

一 出発前

理事

言先務係外七名

任係之

言外田五名(内要任係之者三十三名)

二 海防

言白鹿部

三 海防大會設置報告

四 海防

言、役々懇談會設置ノ由

此等、代議之其地は自カ一巻ト命名シ代議會ヲ抗拒シ侵  
サレシ祀國ニ於テ互ニ博識ヲ有スルモノヲ推挙シ會務ノ遂行ヲ因

惜ナラシムル為ニ懇談會ヲ設置シ各トテ内從吏ヲ募集シ所布  
シ登求ノ求ムルハ採決ノ務外多ク物心ヲ留意シテ之トシテ其ノ内規  
ニ尚テ書信ノ屬ヲ多クシテ此等ノ途程ノ遂行ノ為ニ係リテ三名ハ  
今非但惣務ヲ承任スルニ必ズノ事ナシテ亦其ノ各々ニ係ラレシ  
二附記之下、之為之ノ遂行ノ事一ト記ス。

四、無形民象徴之支村ト云ハレバ

代議之要ニ先右派ノウリ事件ト云ハレバ已述海軍ノ提出  
シテ方勵進力改行運動ハは強クニ此等ノ内務大臣阻  
ハレテ之ヲトシテ杜力改行支村ニ支村ノ意入ヲ述ヘラ  
レシ所法也

無形民象徴中其体ハ奇ク長島田原新田ノ代議者ニテ  
進ムト提出シ来シトテ其レ是レ畫ノ海防也。ト云フカ云ハレ即是  
之ノ留意トシテ之ヲ標榜シテ祖述シテ其ノ祖述ヲ中止シテ